



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 霊長類研究所年報 2009, 39

ISSUE DATE:

2009-09-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/166729>

RIGHT:

靈長類研究所年報

Vol. 39

2009

ANNUAL REPORTS OF THE
PRIMATE RESEARCH INSTITUTE
KYOTO UNIVERSITY

年報 Vol. 39 目次

I. 巻頭言	1	2008 年度霊長類学総合ゼミナール	83
II. 概要	2	IV. グローバル COE としての活動	85
1. はじめに	2	V. HOPE プロジェクト	90
2. 組織	4	1 先端研究拠点事業 HOPE の事業計画	90
3. 予算概況	11	2 HOPE の組織	91
4. 図書	15	3 HOPE プロジェクトの概要	92
5. サル類飼育頭数・動態	17	4 平成 20 年度の各事業とその概要	93
6. 資料	18	VI. 広報活動	99
7. 人事異動	20	1. 公開講座	99
8. 海外渡航	20	2. 第 18 回市民公開日	99
9. 非常勤講師	25	3. オープンキャンパス・大学院ガイダンス	99
10. リサーチ・アシスタント (R・A)	25	VII. 自己点検評価委員会報告	100
11. ティーチング・アシスタント (T・A)	25	VIII. ナショナルバイオリソースプロ ジェクト	
12. 年間スケジュール	25	(ニホンザル) の活動	101
III. 研究活動	26	IX. ナショナルバイオリソースプロ ジェクト	
1. 研究部門及び附属施設		(GAIN) の活動	102
進化系統研究部門		X. 共同利用研究	103
進化形態分野	26	1. 概要	103
集団遺伝分野	30	2. 研究成果	104
系統発生分野	33	(1) 計画研究	104
社会生態研究部門		(2) 自由研究	114
生態保全分野	38	(3) 随時募集研究	123
社会進化分野	41	3. 平成 20 年度で終了した計画研究	129
行動神経研究部門		4. 共同利用研究会	133
思考言語分野	46	「第 9 回ニホンザル研究セミナー」	133
認知学習分野	56	「第 4 回比較社会認知シンポジウム」	133
行動発現分野	60	「東南アジア熱帯林の霊長類の野外研究」	134
分子生理研究部門		「霊長類モデルでのバイオメディカル研究	
器官調節分野	64	-2009」	135
遺伝子情報分野	66	「個体レベル比較生物学をめざして」	136
流動部門		第 38 回ホミニゼーション研究会「ヒトの起源 :	
多様性保全研究分野	69	共通祖先の形と暮らしを探索」	137
寄附研究部門		XI. 退職にあたって	139
比較認知発達 (ベネッセコーポレーシ		XII. 歴代運営委員一覧	142
ョン) 研究部門	73		
附属施設			
人類進化モデル研究センター	75		
2. 学位取得者と論文題目	79		
3. 外国人研究員	80		
4. 日本人研究員・研修員	80		
5. 研究集会	82		
所内談話会	82		

2009 年 9 月 10 日

発行者	京都大学霊長類研究所 〒484-8506 愛知県犬山市官林 41 番地の 2 http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/
編集	自己点検・評価委員会 渡邊邦夫, 古賀章彦, 友永雅己, 今井啓雄 編集担当: 今井啓雄, 袴田好乃
印刷所	株式会社 コームラ http://www.kohmura.co.jp 〒501-2517 岐阜県岐阜市三輪ぶりとびあ 3 TEL: 058-229-5858